

わがわが生れ物の田舎ぬと成長を促す春の風。ぬかひりひら  
うで咲き誇り始めた桜の花が、いっせい華やかに花びらを開か  
せぬ令和六年度の入学式となりました。

「」来賓の皆様。新たに予どもたちを迎え、学校としても晴れ  
やかに新たなスタートを祝ひの祝日の日に、皆様に「」列席い  
ただかること、篤く感謝とお祝いを申しあげます。皆様の温かな  
ご理解と「」支援あつての淀中学校です。予どもたちと同じく私  
も新校長として新たなスタートを祝ひます。変わりゆく温かく学  
校を支えていただけますと幸いです。

新入生のみなさん。淀中学校への入学おめでとうございます。  
中学校生活は楽しみですか。主に三つの小学校から仲間が集ま  
りました。小学校で六年間を共にした仲間だけではなく、新し  
い出会いがたくさんある四年です。小学校にはなかったことも  
たくさんあります。教科「」と先生が変わる授業。毎日の部活  
動。そして、向よりも急に心も体も大人びていくみなさんの自身  
の成長。

そんな新しい「」でいっぱいの中学校生活を楽しく有意義な  
ものにするために、向よりも大切なのは、みなさんの気持ちで  
す。素直で前向きな気持ち。樂しく有意義な中学校生活にした  
いといつ素直で前向きな気持ちです。ぜひ、そのような気持ち

を強くももって、毎日の生活を送つてほしいと思つます。

それでは新入生のみなさんに、校長先生からみなさんに話したい二つの願いを、ぜひ、加えて伝えさせてください。

校長先生は、この三月まで小学校の校長先生を務めていたのですが、この二つの願いは、勤めていた小学校の卒業式でお話したことでもあります。中学生になつたみなさんに少しばかり幼い願いに聞こえるかもしませんが、心から校長先生がみなさん話したい願いです。しっかりと聞いてください。

一つめの願い。それは、みなさんに「頑張る」でいてほしいということから逃げない心も必要です。頑張るために、とも大切のことだと思います。頑張るために目標が必要です。辛いことから逃げない心も必要です。何をどのよつて頑張れば目標に近づくのか考える力も必要です。いつも頑張り続けることは実は簡単なことではありません。だけど、成長するためには頑張れない時もあるかもしれません。時には心や体が疲れてしまつて頑張れない時に間違いはあります。だけど、成長するためにはみなさんは「頑張る」でいてほしいと強く願つてます。

二つめの願い。それはみなさんに「優しい子」でいてほしいという願いです。成長するためには、いつも安心してあげられる場が必要です。安心してあげられる場には、温かな優しい気持ち

が満ちていると思こます。みなさんが周りの人々に優しい気持ちで接すると、周りの人もみなさんに優しい気持ちで接してくれると思こます。優しさとは理解して大切にあることです。温かな優しい気持ちのやうとつ。成長の土台となる安心しておじかる場を、いつも意識してつづりしきると思こます。

校長先生自身も、「頑張る大人」・「優しい大人」でいたいといつも思っています。そして、先生たちにも「頑張る先生」・「優しい先生」でいてほしいと願っています。甘やかすとこうの意味ではありませんよ。繰り返しますが、優しさとは周りの人を理解して大切にすることです。校長先生も先生たちも生徒のみなさんも、みんな「頑張る人」「優しい人」の学校。夢物語かもしませんが、そんな学校、素敵だと思いませんか。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は、お子様のご入学おめでとうござります。中学生となつたお子様は、思春期の真っ只中に突入してこなさます。口感いを感じる時もあるかもしれませんのが、ぜひ、変わらぬ愛情とつかず離れずほどよい距離感で、さらなるお子様の成長を見守つてください。

以上、入学式のお辞とさせていただきました。

令和六年四月三日